委員会の審査から

今定例会の常任委員会では、付託された議案と陳情及び継続となっていた陳情の審査が三月一五日から一七日までの三日間、建設環境、市民厚生、総務文教の順で行われました。また、議会運営委員会は、五回行われました。ここでは、各委員会から報告された主な審査概要をまとめました。

建設環境委員会

三月一八日に開催され、福生駅のエレベーター設置箇所の現地視察を行い、その後審査に入り、付託された議案はすべて可決されました。

◎福生市農業委員会に関する条例

問　今回定数が五名となった要因を伺いたい。

答　農業委員会でも人数等精査し、五名でいけると判断をいただいた。

◎福生市輝き市民サポートセンター条例

問　駅のプチギャラリーを選んだ理由は何か。

答　交通機関の結節点であり、また福生市の中心部で、便利な場所ということで選んだ。そのほか、平成一六年度福生市一般会計補正予算（当委員会所管分）及び下水道・受託水道事業会計補正予算、また平成一七年度福生市下水道・受託水道事業会計予算及びその他の議案二件について、それぞれ審査を行いました。請願・陳情等二件は継続審査となりました。

▲福生駅構内のエレベーター設置工事を視察

市民厚生委員会

三月一六日に開催し、特別養護老人ホーム「福生ことぶき苑」他一ヵ所の視察の後、議案十件と陳情の審査を行いました。

◎福生市心身障害者福祉施設条例を廃止する条例は、れんげ園を支援費事業にするものだが、サービス等に変化はないかなどが質疑されました。

◎福生市と青梅市との間の証明書の交付等の事務委託については戸籍謄抄本相互発行を新たに青梅市とも行うものです。

◎平成一六年度補正予算（一般会計内所管分、国民健康保険・老人保健医療・介護保険特別会計）は扶助費の減額の理由について、リストラ等の落ち着きとケースワーカーの増員によるとの答弁がありました。

◎平成一七年度特別会計予算（国民健康保険・老人保健医療・介護保険）

他に乳幼児医療費の助成に関する条例の条文整備の議案を含め原案の通り可決されました。

陳情は二件が不採択、あとは継続となりました。

▲新設された「福生ことぶき苑」を視察

総務文教委員会

三月一七日に委員会が開催され、付託された議案一二件はすべて原案のとおり可決されました。

まず、条例の一部改正では、福生市組織条例、福生市職員の勤務時間休日、休暇等に関する条例、福生市の一般職の職員の給与に関する条例、福生市税賦課徴収条例、福生市学校給食センター運営審議会条例、福生市民会館条例、福生市文化財保護条例及び福生市非常勤の特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の審査を行いました。その非常勤の特別職関係では、委員より、就労指導員の仕事の内容についての質疑があり、理事者より就労指導相談や面接の受け方、また具体的に履歴書の書き方等の就労指導を行っていただくとの答弁がありました。そのあと、新設条例三件、平成一六年度一般会計補正予算（当委員会所管分）と陳情を審査し、四件が継続、一件が審査未了となりました。

▲第二中学校の「ふたばルーム」を視察

議会運営委員会

定例会の会期・日程・一般質問・議案及び陳情等の取り扱いを協議したり、議会だよりの編集などを行う議会運営委員会が閉会中も含め五回開催されました。

特別委員会活動から…

庁舎建設特別委員会

一月三一日、二月一八日の二回の委員会では、一二月の委員会での基本設計案の報告に対する委員の意見を勘案し、それを再度内部で検討、修正した設計案について協議しました。

三月一八日には、前回までの委員会で出た懸案事項を再度検討した基本設計案の報告がされ、協議しました。その中で、市長から、新庁舎建設基本設計に当たり、基本計画にある六項目の基本方針に沿って整理をしていくと防災拠点としての市庁舎、経済的で環境に配慮した市庁舎、市民サービスの充実等、項目の中で、機能性の問題で若干不便な点は出るかもしれないが、この六項目について長期的、総体的な視点で考えれば、二棟案でいく方が将来性が大きいと考えるとの答弁がありました。また、三月二五日の委員会では、基本設計について多くの課題を残していることから、実施設計に向けて委員会として要望書を提出することとなり、その要望事項について協議を行い、まとめた要望書を市長に提出しました。

▲新庁舎実施設計に向けての要望書を市長に提出

横田基地対策特別委員会

三月二三日に委員会が開催され、八件の事項の協議をいたしました。

平成一六年度基地交付金及び周辺整備調整交付金（九条）は、基地交付金が一三億六八五七万七千円、九条調整交付金が二億七四四六万二千円の交付決定の報告。

平成一七年度基地関係国予算は、一七年度基地交付金の報告。

平成一七年度防衛補助事業実施予定については、三・八条関係で六事業、九条関係で七事業との報告。

米空母キティホーク艦載機着陸訓練については、防衛施設庁からの連絡を受け、東京都と周辺市町連絡協議会で中止要請を行ったとの報告。

運用即応演習等の結果については、通告内容等の報告。

横田基地周辺市町基地対策連絡会の総合要請については、要望事項の国等への提出の報告。

住宅防音工事助成対象区域の見直しについては、騒音の実態に即した第一種区域等の見直しを行うとの報告。

日米安全保障協議委員会の開催については、委員会の内容報告。

陳情

不採択

○介護保険事業者（特にNPO法人）のボランティア事業に支援を求める陳情書

（理由）陳情項目にあるようなNPO法人だけに特典を与えることについては、意に沿いがたい。

○介護保険制度の見直しに関し、国に意見書提出を求める陳情書

（理由）現在国会において一割負担を前提とした法案が提出されており、二割、三割という事実はないので、意に沿いがたい。

編集後記

三月議会は一年間の予算を決める予算議会でもあります。

一般会計予算、国民健康保険・老人保健医療・介護保険・下水道・水道事業の六会計あり、それぞれ特別委員会や常任委員会で審査しております。

市民生活全般に関わる一般会計予算は二〇五億一八〇〇万円もの大きな額であり、大変重要な予算となっております。

新年度予算が多摩地区の数市で否決されております。

予算が否決されますと、予算執行ができませんので、人件費などの一時的な暫定予算を組みます。

議会構成が与野党で拮抗しておりますと、政策的なことや様々な理由で議会がストップしたり、混乱を起こすことになります。

予算が順調に可決されるかどうかは、議会の安定度を示すものと言っても、過言ではないと思います。

予算を提出する市長側も、市民ニーズに対応した精度の高い予算を編成して議会にかける。

審議する議会側も、より積極的に質疑し、チェックをして、緊張感を高める事が大切ではないかと思います。